



2026年度入学者用

2026年度 科目登録の手引き

Study Plan 1

CONTENTS

- 01 はじめに
- 06 ①卒業に必要な単位
- 08 ②各登録期間における登録可能科目について
- 12 ③科目の種類と構成
- 13 ④新入生のための科目登録の流れ
- 19 ⑤登録エラーの主な事例
- 20 ⑥登録における主なルール・注意事項
- 23 ⑦国際教養学部の科目
- 25 ⑧1年次（1～2学期目）に履修すべき科目
- 36 ⑨2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目
- 38 ⑩全学オープン科目と他学部提供科目について
- 38 ⑪コンセントレーションについて
- 39 ⑫国際コミュニケーション研究科（GSICCS）先取り履修制度について
- 40 ⑬授業について
- 42 ⑭Web 科目登録システムマニュアル

はじめに

「科目登録の手引き」は、科目登録に必要な情報や注意事項について掲載していますので、必ず熟読してください。

※入学から卒業までの学生生活の指針となる冊子として「学部要項」も入学時に配付しています。「学部要項」には入学年度に応じて適用されるカリキュラムやルールが記載されていますので、「科目登録の手引き」と併せて熟読してください。なお、「科目登録の手引き」の記載内容に変更があった場合は、以下の国際教養学部ホームページにてお知らせします。

【国際教養学部ホームページ・科目登録】

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

本手引き内で使用する用語の定義

履修：Web 科目登録画面から登録・決定となった科目の授業へ出席し、課題提出や試験などの要件を満たした上で教員が定めた評価に合格、単位を修得すること。登録は決定となっているが、授業への出席や課題の提出が不足している、出席しているだけで単位修得要件を満たしていない場合等は履修には当てはまりません。

申請：Web 科目登録画面から登録希望科目を選択し、「科目申請」→「OK」ボタンを押下、「申請中」の状態となっていること。

2026 年度からの大きな変更点

各科目登録期間の最終日の終了時刻が 17:00 から 16:00 へと変更になります

2025 年度までは、先行登録～3 次登録の最終日の終了時刻は 17:00（午後 5 時）でしたが、2026 年度より 16:00（午後 4 時）へと変更になります。「終了時刻の変更を知らなかったため、追加での登録・取消を認めてほしい」等といったリクエストには一切応えられませんので、そのようなことがないように予め時間に余裕をもって科目登録を行ってください。

科目登録をはじめる前に



科目登録は WEB で！

科目登録は「成績照会・科目登録専用メニュー」を利用して行います。

MyWaseda・Waseda メールを利用するためには、Waseda ID・パスワードが必要です。

新入生の皆さんは Waseda ID・パスワードを必ず指定された期間内に必ず取得してください。



科目登録ルールをよく理解して登録すること！

本手引きを熟読し、科目登録の日程・ルール・登録方法などを事前によく確認して、科目登録に臨んでください。理解しないで科目登録を行うと、希望する科目を登録できず、みなさん自身が不利益を被る可能性がありますので、注意してください。



最新の情報をチェックすること！

科目登録に関する最新の情報は、国際教養学部ホームページと MyWaseda を必ず確認してください。

- ・国際教養学部ホームページ

<https://www.waseda.jp/fire/sils/>

- ・科目登録のページ

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

- ・シラバス検索のページ

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>



登録期間を必ず守ること！

指定された登録期間を過ぎての科目登録・科目取消は、平等性の観点、また処理スケジュールの都合からいかなる理由があっても認められません。科目登録・科目取消は必ず期間内に行ってください。



登録結果は必ず確認すること！

科目登録の結果は結果発表日以降に科目登録の「成績照会・科目登録専用メニュー」画面から確認できます。必ず結果を確認し、万一登録した内容と異なる点がある場合は至急国際教養学部事務所まで連絡してください。



学生証は常に携帯！

国際教養学部事務所をはじめとして学内施設に來訪する際や、試験受験時など、大学内での事務手続き時は学生証の提示が求められます。必ず学生証を携帯してください。

科目登録に関する基礎知識

「科目登録」とは？

科目登録とは、登録を希望する科目を Web 科目登録画面から所定の期限内に登録し、結果を確認するまでの一連のプロセスのことを指します。大学では、英語科目等の自動登録科目を除き、登録する科目は自分で決めます。自分の履修したい科目を決めて Web 科目登録画面から登録し、授業へ出席、課題提出や試験などの要件を満たした上で教員が定めた評価に合格すると、単位を修得できます。科目登録は国際教養学部で計画的に学びを深めていくために必要不可欠です。

科目登録はいつするの？

国際教養学部では、春学期（3月～4月）と秋学期（9月～10月）に科目登録を行います。科目登録日程は国際教養学部ホームページもしくは Support Anywhere で確認してください。

新入生受講必須セミナーとは？

Waseda ID 取得後、**新入生受講必須セミナー**を必ず受講し、**各ミニテスト**に合格する必要があります。セミナーおよびテストの受講方法等については新入生向けのオリエンテーション資料を確認し、必ず定められた期間内に受講し、合格してください。未受講もしくは不合格の場合は Waseda ID が停止になる可能性があります。

大学に行かないと科目登録はできませんか？

ご自身のパソコンから科目登録可能です（PC の利用環境等により正常動作しない場合があるので、事前に確認してください）。PC の不具合等を理由とした科目登録期間外の対応（登録の取消や追加）は一切できません。タブレットやスマートフォンからの科目登録は動作保証がされていないので、PC での科目登録を推奨します。また、大学の端末室（詳細は以下 URL 参照）の常設 PC を利用することもできます。

・IT サービスナビ

<https://support.waseda.jp/it/s/pcroom?language=ja>

自動登録って何？

英語のプレイスメントテストの結果によって、必修の英語科目等が自動的に登録されます。3年生以降で上級演習に合格した場合は上級演習・卒業研究も所定の学期に自動登録されます。登録を希望している科目と自動登録科目の曜日時限が重複していたとしても、自動登録科目の曜日時限を変更することは一切できません。

科目登録には抽選があるの？

登録希望者が多い科目は、抽選によって登録可能な学生を決定します。抽選に外れた科目は選外（Over enrolled）科目となり、正式に授業に登録されていないため、授業への出席・単位修得はできません。

全学オープン科目や他学部提供科目はどのように登録しますか？

全学オープン科目は所定の科目登録期間に Web 科目登録画面から申請できます。他学部設置科目のうち、一部の科目は他学部提供科目登録期間に申請できます。詳細は「[⑩全学オープン科目と他学部提供科目について](#)」を参照してください。

授業に関する基礎知識

授業はいつから始まるの？

2026 年度春学期は 4 月 11 日から、2026 年度秋学期は 10 月 1 日から授業が始まります。学部日程は、国際教養学部ホームページにて確認してください。

教科書はどこで買うの？

教科書は登録科目で決定となったら、各自で購入してください。学内では、生協を利用するのが便利です。

授業以外で直接先生に相談したいのですが…

国際教養学部の専任教員はオフィスアワーという時間を設けています。原則として、オフィスアワーの時間帯には各自の研究室に在室していますので、この時間に訪問してください（事前に教員にメールでアポイントメントを取ることを推奨します）。オフィスアワーがわからない場合は学部事務所カウンターで確認してください。メールアドレスがわからない場合は、MyWaseda のお知らせに掲載している「教員連絡先」で確認するか、学部事務所へメールにてお問い合わせください。

授業はどこで教室で行われますか？

登録した科目の教室は「成績照会・科目登録専用メニュー」の科目登録画面、シラバスで確認できます。授業開始直後は教室が変更になる場合もありますので、11号館 4 階の掲示板で教室変更を定期的に確認してください。授業の休講情報は、11号館 1 階及び 4 階の掲示板で確認できます。また、担当教員より授業中の伝達事項、Moodle にて直接通知されることもあります。補講情報については、メールによる通知で確認するか、担当教員に直接確認してください。

Waseda Moodle ってなに？

授業に関するアクティビティを支援するシステムです。Waseda Moodle へアクセスするには、MyWaseda のメニュー「授業支援」より「Waseda Moodle」を選択してください。Waseda Moodle を使って各科目の課題の提出や教員からの連絡事項の確認、テストの受験等を行います。登録決定となった全ての科目が表示されます。

科目登録の手引き

(ご注意ください) 不合格評価と GPA の関係について

必ずしも登録制限単位数の上限まで科目を登録する必要はありません。登録した科目が不合格評価となった場合、GPA の低下に繋がり、留学派遣・奨学金及び大学院進学の見直し等の際にも不利な影響を与えることになります。4 月入学の方の場合、秋学期の留学派遣選考は、春学期の成績等を基にして実施されます。多くの科目が不合格になってしまうよりも、登録科目数を少し抑え、「A+」の評価を得た方が GPA を高く維持することが可能です。特に 1 年生の場合、科目登録の機会が翌学期以降も十分にありますので、慎重に科目登録を行ってください。

自身でスケジュールを管理し、期日を守り、正確に手続きを行うことは皆さんが今後社会人として生活を送る上で、最低限必要なことです。**忘れてしまった、知らなかったということは言い訳にならず、その責任は全て自身に跳ね返ってきます。**

社会人になる直前の段階である大学という場においても、上述のことは当然に求められます。本学の学生として恥ずかしくないよう、あらかじめ本手引きを熟読し、**スケジュールを把握した上で余裕を持った行動を心がけてください。**

..... 科目登録に関する問い合わせ先

履修相談等について

国際教養学部事務所カウンター（11号館 4 階）にて受け付けます。ご不明点がある際はご相談ください。

【開室時間】

月～金 10:00～16:00

※大学の定める休業日を除く

Web 科目登録について

MyWaseda ログイン前画面左下「成績照会・科目登録専用」から「成績照会・科目登録専用メニュー」にログインし、「お問い合わせフォーム」を使用してください（問い合わせは 24 時間受け付けますが、内容によっては回答が翌日以降になることがあります）。

Waseda ID に関する 問合せ

ログインできない、ID を紛失したなど、Waseda ID に関するトラブルは、早稲田ポータルオフィス（7号館 1 階）にお問い合わせください。

【開室時間】

月～金 8:40～18:00

（授業休止期間中は 17:00 まで）

土 8:40～16:00

（授業休止期間中は閉室）

① 卒業に必要な単位

1. 卒業に必要な単位

国際教養学部を卒業するには、入学時に配付された学部要項記載の「卒業必要単位数（所定の単位数）」を満たすよう単位を修得しなければなりません。科目登録を行う前に、各自の入学年度の「学部要項」に記載されている卒業要件を確認した上で卒業までの履修計画を立ててください。

◆4月入学者（標準履修モデル：数字は単位数）

※本表はあくまでもモデルのため、卒業までに卒業必要単位を修得できれば、以下の通りでなくても構いません。

区 分	卒業必要単位数	1年次		2年次		3年次		4年次		
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
		第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期	
外国語科目	英語Ⅰ	4	2	2						
	英語Ⅱ	4	2	2						
	英語Ⅲ レベル1～3	3	2	1						
	その他外国語	4	4							
演習科目	基礎演習A	4	2	2						
	基礎演習B	4	2	2						
	中級演習	2			2					
	上級演習 (卒業研究) (※1)	(10)						(2)	(2)	(2)
統計	入門統計学	2	2							
データ	入門データサイエンス	2			2					
講義科目	入門科目	8	8							
	中級科目	16			16					
	上級科目	16				16				
自由	自由選択科目	45	45 (留学中の修得単位を含む)							
合計 (標準単位数)		124	(17)	(17)	(16)	(28)		(16)	(16)	(14)
登録制限単位数 (※2)			21	21	20	20	20	20	20	20

英語Ⅰ～Ⅲは英語プレースメントテストの結果に応じて自動登録され、学生ごとに必要単位が変わります。

(※1) 上級演習は、3学期間連続で履修することが原則です。ただし、在学5～6学期目に留学し7学期目に復学する場合もしくは3年半卒業適用者に限り2学期間のみの履修が認められます。詳細は「⑨2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目」を参照してください。

(※2) 卒業に算入される単位として各学期に登録できる単位数の上限です。発展科目の単位数は含まれません。

◆ 9月入学者（標準履修モデル：数字は単位数）

※本表はあくまでもモデルのため、卒業までに卒業必要単位を修得できれば、以下の通りでなくても構いません。

区 分		卒業必 要 単 位	1年次		2年次		3年次		4年次	
			秋	春	秋	春	秋	春	秋	春
			第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期
外国語科目	英語I Listening	4	2	2						
	英語II	4	2	2						
	英語III レベル1~3	3	2	1						
	その他外国語	4	4							
演習科目	基礎演習A	4	2	2						
	基礎演習B	4	2	2						
	中級演習	2			2					
	上級演習パターン① 上段は上級演習、 下段は卒業研究(※1)	(10)						(2)	(2)	(2)
	上級演習パターン② 上段は上級演習、 下段は卒業研究(※1)	(10)					(2)	(2)	(2)	(4)
統計	入門統計学	2	2							
データ	入門データサイエンス	2			2					
講義科目	入門科目	8	8							
	中級科目	16			16					
	上級科目	16				16				
自由	自由選択科目	45	45（留学中の修得単位を含む）							
合計（標準単位数）		124	(17)	(17)	(16)	(16)	(28)		(16)	(14)
登録制限単位数(※2)			21	21	20	20	20	20	20	20

(※1) 上級演習は、3学期間連続で履修することが原則です。ただし、在学5~6学期目に留学し7学期目に復学する場合もしくは3年半卒業適用者に限り2学期間のみの履修が認められます。詳細は「◎2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目」を参照してください。

(※2) 卒業に算入される単位として各学期に登録できる単位数の上限です。発展科目の単位数は含まれません。

② 各登録期間における登録可能科目について

2. 各登録期間における登録可能科目について

【新入生（1学期目）】

○……登録のみ可能、●……登録と取消が可能、△……取消のみ可能、×……登録・取消とも不可

科目区分・設置箇所 / 登録期間		先行登録 (※1)	1次登録	2次登録	3次登録	
国際教養学部の科目	外国語科目	英語Ⅰ・Ⅱ (※2)	英語プレイスメントテストの結果により自動登録			
		英語Ⅲ (※3)				
		その他外国語 ※2次登録までしか登録できません。	×	○	●	△
	演習科目	基礎演習A	×	○	●	●
		基礎演習B	×	○	●	●
	統計	入門統計学	×	○	●	●
	データ	入門データサイエンス	×	○	●	●
科目講義	入門科目	×	○	●	●	
↓以下の科目のうち、一部科目は取消できません(※5)。慎重に科目登録を行ってください。						
全学オープン科目	グローバル・エデュケーション・センター提供科目	×	○	○	●※5	
	留学センター提供科目	詳細は留学センターWebページ「履修情報」参照 https://www.waseda.jp/inst/cie/course				
	学部提供オープン科目	×	○	×	△※5	
他学部提供科目		×	×	×	○	
教職課程科目		×	○	○	●※5	

※1 新入生（1学期目）は、先行登録はできません。

※2 英語Ⅰ（Listening and Reading）および英語Ⅱ（Tutorial English）については、英語Ⅰ・Ⅱ免除者も履修可能。

※3 春学期に設置されている英語Ⅲ（English Academic Writing, Level 3 W30X）については、英語Ⅲをレベル1から履修し、レベル2まで単位を修得した学生も登録することができます。

※4 科目登録についての最新情報は、以下の国際教養学部ホームページで確認をしてください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

※5 1次～2次登録で決定した他学部設置科目については3次登録にて取り消すことが可能です。ただし次ページの科目については、登録決定後はいかなる場合でも取り消すことができませんので、登録する際は慎重に検討してください。

【入門データサイエンス】科目の必修化について

2025年度入学者より、入門データサイエンス科目（2単位）が卒業要件に必須です。卒業要件を満たすためには必ず単位修得が必須となりますので、理解したうえで科目登録に臨んでください。なお、当該科目は入門統計学を履修してからの登録を強く推奨します。

 **取り消し不可能な科目**

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払いが必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・一部の学部提供オープン科目

※対象科目は Support Anywhere の以下ページを参照のこと

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/#3-2>

② 各登録期間における登録可能科目について

【在学生（2学期目以降）】

○……登録のみ可能、●……登録と取消が可能、△……取消のみ可能、×……登録・取消とも不可

科目区分・設置箇所 / 登録期間		先行登録	1次登録	2次登録	3次登録	
国際教養学部 の科目	外国語科目	英語Ⅰ・Ⅱ（※1）	英語プレイスメントテストの結果により自動登録			
		英語Ⅲ（※2）				
		英語Ⅴ(English Plus) ※2次登録までしか登録できません。	○	○	●	△
		その他外国語 ※2次登録までしか登録できません。	○	○	●	△
	演習科目	基礎演習A	○	○	●	●
		基礎演習B	○	○	●	●
		中級演習（3学期目以降登録可能）	○	○	●	●
	統計	入門統計学	○	○	●	●
	講義科目	入門科目	○	○	●	●
		中級科目（3学期目以降登録可能）	○	○	●	●
上級科目（4学期目以降登録可能）		○	○	●	●	
↓以下の科目のうち、一部科目は取消できません（※4）。慎重に科目登録を行ってください。						
全学オープン科目	グローバル・エデュケーション・センター 提供科目	×	○	○	●※4	
	留学センター提供科目	詳細は留学センターWebページ「履修情報」参照 https://www.waseda.jp/inst/cie/course				
	学部提供オープン科目	×	○	×	△※4	
他学部提供科目		×	×	×	○	
教職課程科目		×	○	○	●※4	

※1 英語Ⅰ（Listening and Reading）および英語Ⅱ（Tutorial English）については、英語Ⅰ・Ⅱ免除者も履修可能。

※2 春学期に設置されている英語Ⅲ（English Academic Writing, Level 3 W30X）については、英語Ⅲをレベル1から履修し、レベル2まで単位を修得した学生も登録することができます。

※3 科目登録についての最新情報、上級演習の登録については、以下の国際教養学部ホームページで確認をしてください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

※4 2024年度より、1次～2次登録で決定した他学部設置科目については3次登録にて取り消すことが可能になりました。ただし

以下の科目については、登録決定後はいかなる場合でも**取り消すことができません**。

！ 取り消し不可能な科目

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払いが必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・一部の学部提供オープン科目（対象科目はSupport Anywhereの「02_WEB 科目登録の手順」のページを参照）

2026 年度他箇所提供科目の登録について

- ・各科目の登録日程や登録における注意事項など、詳細については当該科目に関連する履修ガイドや Web ページ等を参照してください。
- ・科目の講義内容は、Web シラバスを参照してください。
- ・春学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「通年」「春学期」「春クォーター」「夏クォーター」「夏季集中」「集中講義（春学期）」「集中講義（春・秋学期）」「春夏期」「夏秋期」「夏シーズン」
- ・秋学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「秋学期」「秋クォーター」「冬クォーター」「冬季集中」「春季集中」「集中講義（秋学期）」「冬シーズン」

②

分類	科目	参照先要項・手引き等	科目登録時期						取消可否 (※2)	
			春学期登録			秋学期登録				
			1次	2次	3次	1次	2次	3次		
全学オープン科目	グローバル・エデュケーション・センター提供科目		○	○	○	○	○	○	○ (※3)	
	Web 科目登録	アカデミック・ライティング科目	・全学オープン科目履修ガイド ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/)	「春クォーター」「秋クォーター」科目のうち 週2コマ（週に2時限実施する）科目は、 3次登録の開放は行いません。 2次登録までに科目登録をするようにしてください。 <例：週2コマ科目> 火2時限・金2時限（週2回授業がある科目） 水4～5時限（2時限連続の科目） 水2時限+オンデマンド（ハイブリッド科目） 2次・3次登録で登録可能な科目については、 GEC Web ページに掲載する「余裕定員表」を参照 してください。						
		数学科目								
		データ科学科目								
		情報科目								
		英語科目（※1）								
		言語科目								
		保健体育科目								
		自然科学科目								
		人文・社会科学科目								
日本語教育科目										
人間的力量科目										
	他大学提供科目	・他大学マニュアル ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/) →学部学生の方へ →→他大学提供科目	各大学の登録スケジュールや申請方法については、 左記 Web ページを参照してください。						×	
	留学センター提供科目	・全学オープン科目履修ガイド ・留学センター Web ページ	○	○	○	○	○	○	○	
	学部提供全学オープン科目	・全学オープン科目履修ガイド ・各学部 Web ページ	○	—	—	○	—	—	○ (※4)	
	他学部提供科目	各学部 Web ページ	—	—	○	—	—	○	-	
	教職等資格関連科目	『教職課程履修の手引き』（教職支援センター発行）	○	○	○	○	○	○	○ (※5)	

※1 グローバル・エデュケーション・センター提供の以下の英語科目は、グループ編成の都合上、登録機会が以下の通りとなります。

・Tutorial English（春クォーター、秋クォーター開講）：1次登録のみ

※2 1～2次登録期間に Web 科目登録で申請し、履修決定となった科目を3次登録期間中に取消可能か示しています。

一部授業運営に支障が出るため、取消不可の科目があります。※3～※5も確認してください。

※3 グローバル・エデュケーション・センター提供の科目のうち、1～2次登録で決定した以下の科目は取り消しできません。

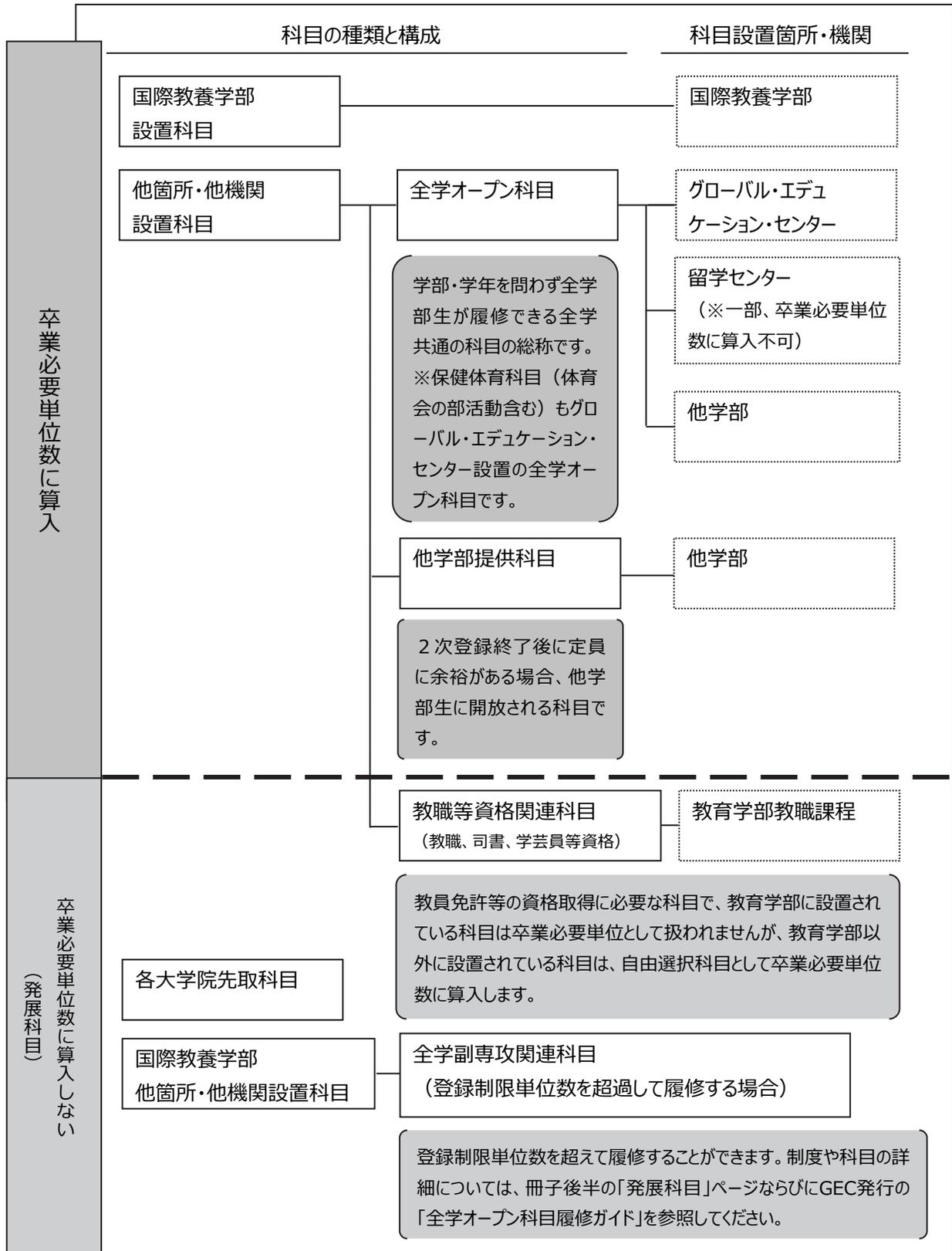
・聴講料支払対象科目 ・学術的文章の作成

※4 若干数の科目は取消不可となっています。取消不可の科目は全学オープン科目履修ガイド 科目一覧の備考欄に記載されています。

※5 教職等資格関連科目のうち「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」は取消不可

③ 科目の種類と構成

3. 科目の種類と構成



4. 新入生のための科目登録の流れ

科目登録にあたって、事前に必要なポイントをおさえた上で臨めば難しいことはありません。次学期以降の科目選択の幅を広げるためにも1年生の間に十分な単位を登録できるよう、履修計画を立てましょう。

科目登録前準備

STEP1 入学予定者向け Web ページで必要資料・情報を確認する

まず、「国際教養学部ホームページ」の「入学予定者の方へ」(<https://www.waseda.jp/fire/sils/applicants/incoming/>)から英語プレイズメントテストや科目登録などの学部日程を確認してください。科目登録の手引きをはじめ、重要な資料は Web サイトに掲載されていますので、事前に熟読し、科目登録に向けて事前に卒業までに必要な単位数を確認しておきましょう。

STEP2 英語プレイズメントテストを受験する

この英語プレイズメントテストの結果により、英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのクラス編成を行います。自身の英語力や出願時の英語スコア提出状況にかかわらず、**必ず全員が英語プレイズメントテストを受験する必要があります。**

STEP3 新入生オリエンテーションへの参加、各種ガイダンスを受講する

新入生オリエンテーションでは、カリキュラムや科目登録に関する説明のほか、大学生活において非常に重要な事項について説明を行いますので必ず出席してください。その他にも英語科目ガイダンス（英語Ⅰ・Ⅱが必修の学生、選択履修を希望する学生を対象に、注意点や授業の進め方等の説明を行います）をはじめ、各種ガイダンス・イベントが実施されますので「国際教養学部ホームページ」の「入学予定者の方へ」を随時確認の上、必要に応じて受講してください。

STEP4 Waseda ID を取得する

初期ログイン ID と初期パスワードを用いて MyWaseda にログインし、個人の Waseda ID を取得してください。

「重要」 Web での科目登録は、MyWaseda ログイン前画面左下の「成績照会・科目登録専用ログイン」画面から、取得した Waseda ID・パスワードでログインすることからはじまります。したがって、1次登録開始までに Waseda ID を取得しておくことが必須です。

STEP5 その他外国語ガイダンスとレベルチェックに参加する（任意）

英語・日本語以外のその他外国語のガイダンス、レベルチェックを実施します。また、必修である「その他外国語」は、レベル1から履修を始めるのが原則ですが、今までに国際教養学部で提供している6言語（詳細は冊子後半の「その他外国語」ページ参照）を学んだ経験のある方については、各外国語コーディネーターによるレベルチェックの結果によって、履修を免除するまたは卒業必要単位数を減免することが認められる場合があります。必要単位数減免のためのレベルチェックは、**入学前**の本ガイダンス時にしか行いません。希望者は必ず参加してください。

④ 新入生のための科目登録の流れ

STEP6 自動登録科目を確認する

英語プレースメントテストをもとに登録された英語科目等の自動登録の結果を Web 科目登録画面より確認してください。自動登録にて英語 I (GEC 設置の Listening and Reading) ・英語 II (GEC 設置の Tutorial English) が登録されていない場合は、英語 I・II ともに免除となります。登録希望の科目と曜日時限が重複していたとしても、自動登録された科目の曜日時限を変更することはできません。

STEP7 履修計画を立てる

科目登録を行う前に、まず履修計画を立てましょう。
「学部要項」「講義要項 (シラバス検索 <https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>) 」などで履修すべき科目や履修を希望する科目を確認しておきましょう。

いよいよ科目登録開始！！

1 次登録 (Add)

履修計画に基づいて、Web (「成績照会・科目登録専用メニュー」) から登録申請を行ってください。

※ 1 次登録で登録できる科目については「②各登録期間における登録可能科目について」の表を確認してください。



以下の科目は、登録決定後はいかなる場合でも取り消すことができないので、登録する際は慎重に行うこと。

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払が必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・その他一部の学部提供オープン科目

※対象科目は Support Anywhere の以下ページを参照のこと

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/#3-2>

[1 次登録結果発表]

1 次登録の結果は結果発表日以降に「成績照会・科目登録専用メニュー」の科目登録画面で確認してください。申請した科目の登録結果を確認し、必要があれば 2 次登録を行ってください。なお、1 次のみで登録を終了する場合も最終の登録結果を必ず確認してください。

2 次登録 (Add-Drop)

1 次登録の結果を踏まえて追加で科目を登録したい場合や、1 次登録で決定となった科目を取り消したい場合に、この期間内であれば登録決定科目の取消・追加の登録をすることができます。2 次登録の対象となる科目は、1 次登録終了後に定員に余裕のある科目のみです。各科目の「余裕定員表」は、2 次登録開始の前日の夜までに国際教養学部 HP の「科目登録・教職課程・資格」のページに掲載します。

さらに全学オープン科目についても、定員に余裕のある科目に限り、追加登録のみ可能 (日本語教育研究セ

ンター設置科目は取消も可能) です。追加登録が必要な場合は、全学オープン科目の科目設置箇所の HP に掲載されている「余裕定員表」を確認してください。

※ 2 次登録で追加登録・取消のできる科目については「②各登録期間における登録可能科目について」の表を確認してください。

余裕定員表・・・登録可能な科目およびその余裕定員の一覧表です。国際教養学部/グローバル・エデュケーション・センター等、各科目提供箇所 HP の科目登録ページに掲載されます。



・一度取り消した科目を復活させることはできません。また、取り消した場合に同じ登録期間に同一科目を再度登録することもできないため注意してください。

以下の科目は、登録決定後は**いかなる場合でも取り消すことができない**ので、登録する際は慎重に行うこと。

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払が必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・その他一部の学部提供オープン科目

※対象科目は Support Anywhere の以下ページを参照のこと

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/#3-2>

[2 次登録結果発表]

2 次登録の結果も「成績照会・科目登録専用メニュー」の科目登録画面より確認してください。申請した科目の登録結果を確認し、必要があれば 3 次登録を行ってください。なお、2 次で登録を終了する場合も、最終の登録結果を必ず確認してください。

3 次登録 (Add-Drop)

1 次・2 次登録の結果を踏まえて追加で科目を登録したい場合や、1 次・2 次登録で決定となった科目を変更・取り消したい場合に、2 次登録同様登録決定科目の取消・追加の登録をすることができます。3 次登録の対象となる科目は、原則として 2 次登録終了後に定員に余裕のある科目のみです。各科目の「余裕定員表」は、3 次登録開始の前日の夜までに国際教養学部ホームページに掲載します。また、3 次登録では 1 次・2 次登録で決定となった他箇所科目を取り消すことができます（一部取り消し不可科目あり）。

さらに全学オープン科目についても、定員に余裕のある科目に限り、追加登録のみ可能（日本語教育研究センター設置科目は取消も可能）です。追加登録が必要な場合は、全学オープン科目の「余裕定員表」を確認してください。

他学部提供科目（各学部が他学部生向けに履修を認める科目）の履修を希望する場合は、各学部のホームページで、登録日時や登録可能な科目を確認してください。

※ 3 次登録で追加登録・取消のできる科目については「②各登録期間における登録可能科目について」の表を確認してください。

④ 新入生のための科目登録の流れ



一度取り消した科目を復活させることはできません。また、取り消した場合に同じ登録期間に同一科目を再度登録することもできないため注意すること。

以下の科目は、登録決定後は**いかなる場合でも取り消すことができない**ので、登録する際は慎重に行うこと。

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払が必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・その他一部の学部提供オープン科目

※対象科目は Support Anywhere の以下ページを参照のこと

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/#3-2>

[3 次登録結果発表]

3 次登録の結果も「成績照会・科目登録専用メニュー」の科目登録画面より必ず確認してください。「Not accepted（不可）や「Over enrolled（選外）」となった場合は、いかなる理由があっても履修することはできません。

※先行登録について

先行登録は、1 次科目登録期間開始前に設けている国際教養学部独自の登録期間です。**自身の最も履修したい科目を 1 科目のみ申請できる科目登録期間です（2 科目以上申請した場合は、先行登録時に申請した全申請科目が無効となりますので注意してください）**。2 学期目の科目登録より申請することが可能となります。なお、先行登録の対象科目は、国際教養学部の科目のみです（グローバル・エデュケーション・センター等他箇所設置の科目は対象にはなりません）。また、先行登録であっても、履修希望者が多かった場合は抽選となるため、希望する科目を登録できない場合もあります。

※Drop-Only 期間について

この制度の目的は、3 次登録で登録した科目を取り消すために設けられています。3 次登録終了後に、**国際教養学部設置科目のみ取り消し**ができる（追加は不可）期間です。誤って科目を取り消し、卒業要件を満たさなくなってしまう場合等でも救済対応はできませんので、必ずご自身の責任にて慎重に行ってください。この期間以降の取り消しはいかなる場合でも認められません。

登録結果発表について

◆登録結果発表とは

各登録期間での登録結果発表日以降に「成績照会・科目登録専用メニュー」の科目登録画面にて登録結果（決定・選外・不可）が確認できます。自分が登録した科目が正しく登録されているかを必ず確認してください。登録されていない科目がある場合は原因を確認し、必要に応じて追加登録を行ってください。

◆携帯電話等の私用メールアドレスへの転送設定

設定方法は Waseda メール初期設定ガイドの「自動転送を有効にする」を参照してください。

<https://support.waseda.jp/it/s/wasedamail-g?language=ja>

◆登録結果について

申請された科目に対し、登録エラー判定を行います。エラーがあった場合は、状態が「Not accepted（不可）」と表示されます。また、登録エラーがなかった科目において、登録が決定した科目については、状態が「Registered（決定）」と表示され、定員超過による抽選の結果、選外となった科目については、状態が「Over enrolled（選外）」と表示されます。**必ず科目登録画面から登録結果を確認してください。「Not accepted（不可）」や「Over enrolled（選外）」となった場合は、いかなる理由があっても登録・履修することはできません。**

区分	状態	説明
登録できた科目 <登録科目>	Registered 決定	登録が決定した科目
登録できなかった科目 <無効科目>	Not accepted 不可	登録エラーのため、登録されなかった科目
	Over enrolled 選外	抽選の結果、登録されなかった科目

1 年次の 1 学期目に履修する科目について

1 年次の 1 学期目に登録する標準履修科目は以下のとおりです。

科目	単位
英語 I (※ 1)	2
英語 II (※ 1)	2
英語 III	1-2
その他外国語	2-4
基礎演習 A	2
基礎演習 B	2
入門統計学	2
入門科目	2-8
自由選択科目	余裕があれば
標準合計単位数	17-21

- ※ 1 英語 I・II は入学前に実施される「英語プレイスメントテスト」の結果等により単位が免除される場合があります。詳細は「⑧ 1 年次（1～2 学期目）に履修すべき科目」を参照してください。
- ※ 2 上記はあくまでも一般的な履修モデルを示したものであり、必ずしも当該学期に履修しなくてはいけないというわけではありません。

5. 登録エラーの主な事例

科目登録結果発表の際に、以下のようなエラーが原因で登録ができない場合があります。エラーが生じた場合は科目登録画面の「状態」欄に記載されます。ここでは比較的多く発生する登録エラーを説明します（エラーがなく、きちんと登録できた場合は、「決定 / Registered」と表示されます）。

⚠エラー表示	エラー内容詳細
選外	履修希望者数が多く抽選が行われましたが、抽選に漏れたため登録できません。
登録制限単位数オーバーエラー	学期ごとに設定されている登録制限単位数を超過しているので、登録できません。
科目区分制限単位数エラー	学期ごとに設定されている科目区分ごとの制限単位数を超過しているので、登録できません。
登録制限科目数オーバーエラー(先行登録)	先行登録では2科目以上申請できません
曜日時限重複エラー	同一の曜日時限に複数の科目を申請しているので、登録できません。
配当年次・セメスターエラー	履修不可能な配当年次・セメスターの科目を申請しているので、登録できません。
遠距離エラー	キャンパスの距離が遠く、前後の授業との移動時間が足りないため、登録できません。
学籍状態エラー	対象学生の学籍状態では申請することはできません。
性別エラー	男子のみあるいは女子のみが履修可能な科目です。
前提条件エラー（または既得エラー）	前提となる科目を既得していない、または科目キーは異なるがすでに履修済みの科目なので登録できません。
開講エラー	対象学生には開講されていない科目・クラスを登録しようとしています。
履修不可科目	この科目は、履修することが不可能な科目です。
履修不可クラス	このクラスは指定された学生だけが登録できます
既得済・登録済エラー	登録科目が登録済または既得済であるため、登録できません。
その他のエラー	その他のエラーが存在しています。

④

⑤

⑥ 登録における主なルール・注意事項

6. 登録における主なルール・注意事項

科目登録に当たっては、事前にルール・注意事項等をよく確認し、エラーが発生しないよう慎重に手続きを行ってください。

(1) 卒業必要単位として登録できる単位数には制限があります。

①各学期の登録制限単位数

国際教養学部の卒業必要単位として各学期に登録可能な単位数は下表のとおりです（集中講義科目を登録した場合も制限単位数に含まれます）。当該学期の登録単位数が登録制限単位数を下回る場合でも、次学期以降にその不足分を追加して登録することはできません。

対象学生	学期
1年生（1～2学期）	21単位
2年生以上（3学期目以降）	20単位

※ただし「発展科目」については上記制限に含まれません。

もし登録制限単位数を超えて登録した場合にはどうなりますか？

誤って登録制限単位数を超えて申請した場合はエラーとなり、登録制限単位数におさまるよう登録した科目の一部が無効となります。無効となる科目は単位数に関係なく無作為に選択されます。他学部・グローバル・エデュケーション・センター等他箇所の科目が含まれている場合は、原則として、他箇所科目の登録が優先され、国際教養学部の科目が無効として扱われます。

②保健体育科目（全学オープン科目）制限単位数



国際教養学部では、「保健体育科目（全学オープン科目）」は「1学期2単位」までしか登録できません。3単位以上登録すると、超過した単位分の科目登録が無効になります（無効になる科目はコンピュータが無作為に選択します）ので、注意してください。

(2) 授業時間割の重複は禁止です。

同じ曜日・時限に複数の科目を登録することはできません。国際教養学部の科目と他学部・グローバル・エデュケーション・センター等、他箇所の設置科目を同一の曜日・時限に重ねて登録した場合は、原則として国際教養学部の科目を取り消すこととなります（他箇所の科目を取り消すことは認められませんので、他箇所の科目を登録するにはよく考えてから手続きを行ってください）。

(3) キャンパス間移動が必要な場合は、時間に余裕を持って科目を登録してください。

保健体育科目等で東伏見キャンパスを教場とする場合は移動時間として30分（ただし、間に昼休み[12:20～13:10]がある場合は重複とはなりません）、所沢キャンパスの場合60分はかかりますので、前後の時間にかかる科目登録をすると同一時間割に重複して登録したものと扱われます。

また、協定大学提供科目についても同様に移動時間には注意してください。

(4) 同一科目キーの科目を再度登録することはできません。

単位修得済の科目を再度履修することはできません。例えばIntermediate Seminarなどのように、クラス番号や担当教員が異なる場合でも、科目キーが同じ場合は、単位修得後に再度登録することはできません。

(5) 演習科目については、所定単位数取得後に追加で登録することはできません。

First Year Seminar A、First Year Seminar B、Intermediate Seminarについては、所定単位数（First Year Seminar AとFirst Year Seminar Bは4単位、Intermediate Seminarは2単位）をすでに修得している場合は、その後の在学中は追加で履修することはできません。登録した場合は不可となりますので、登録しないよう気をつけてください。

(6) 現在の学年より上級学年に担当されている科目の登録はできません。

自身の現在の学年より下級学年に担当されている科目は登録することができますが、上級学年に担当されている科目は、原則として登録することができません。**特に4学期目から履修可能な上級科目を、誤って3学期目に登録しないようご注意ください（登録は無効となります）。**

(7) 国際教養学部以外の科目を履修する際は、以下の点に注意してください。

- ・一部の科目（聴講料や実験実習料の支払いが必要な科目等）については**登録決定後の取消ができません。**
- ・科目設置をしている箇所のルールに従ってください。
- ・秋学期の単位となる科目であっても春学期に登録を行う必要のある科目があるので注意してください。
- ・早稲田キャンパス以外で授業が行われる科目はその前後の時限との移動時間を考慮した上で登録してください。

(8) 聴講料・実験実習料が必要な科目（国際教養学部以外の設置科目）があります。

あらかじめ聴講料・実験実習料納入に関する次の注意事項を確認しておいてください。聴講料・実験実習料が必要な科目の登録が決定した場合は、必ず期限内に納入手続きを行ってください。納入方法については、メールでご案内します。また、グローバル・エデュケーション・センターのホームページ

[\(https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/\)](https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/)でも確認が可能です。

- ① 期限を過ぎての納入はいかなる理由があっても認められません。
- ② 未納の場合、決定科目の履修は認められません（取消となります）。
- ③ 聴講料・実験実習料納入対象科目を複数登録すると、合計金額が10万円を超える場合もあります。必ず期限内に納入可能であることを確認してから科目登録を行ってください。
- ④ 記載された合計金額を全て納入する必要があります。**分割しての納入や、一部の科目のみ納入することはできません。**

(9) 履修希望者が多い科目は抽選となる場合があります。

履修希望者が多い場合は、コンピュータが無作為に抽選を行います。抽選にもれた場合は、その科目を履修することはできません。登録結果確認メールおよび科目登録画面の「状態」欄に記載される「選外」とは、「抽選もれ」という意味です。抽選が発生した科目については、後続の科目登録期間以降の申請はできません。

(10) 卒業を予定している場合は特に登録単位数に余裕をもって登録しましょう。

例年、最終学年や学期に最低限の必要単位数のみを登録した結果、単位が取れない、もしくは聴講料を払い忘れたことによる科目の取り消しによって卒業できないといったケースが複数発生しています。このような場合でも救済措置は一切行いませんので、単位数には余裕をもって登録を行ってください。

(11) 科目によって登録される時期および、成績発表時期が異なります。

科目の開講時期や時期名称が、国際教養学部設置科目と国際教養学部以外（他箇所・他機関）の設置科目で次ページの表の通り異なっています。自身で登録した科目の開講時期を確認し、登録単位数に注意してください。また、登録する科目によって成績発表時期が異なります。**卒業を予定している学期は、成績発表時期が遅い夏休み・春休みに開講される科目を登録することは推奨しません**（当該科目によって卒業可否が確定する場合、証明書等の発行が遅れたりするなどの事態が生じる可能性があります）。

⑥ 登録における主なルール・注意事項

！ オンライン科目 60 単位制限について

オンライン授業科目（オンラインによる授業が総授業時間の半分を超えるもの）は、大学設置基準により、学部における卒業所定単位数への算入は 60 単位までと定められています。詳細は以下を参照してください。

https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/knowledge-base/faq_60-credit-limit/

科目設置箇所	科目開講時期	春学期登録 単位として カウント	秋学期登録 単位として カウント
国際教養学部 設置科目	春学期	○	
	秋学期		○
他箇所・ 他機関 設置科目	通年	○	
	集中講義（春学期）	○	
	集中（春・秋学期）	○	
	春学期（前半）	○	
	春学期（後半）	○	
	春夏期	○	
	夏シーズン	○	
	夏季集中	○	
	夏季後期		○
	秋学期（前半）		○
	秋学期（後半）		○
	夏秋期		○
	冬シーズン		○
	冬季集中		○
	春季集中		○
集中講義（秋学期）		○	

7.

国際教養学部の科目

学年別履修方法について（標準モデル）

① 1年生（第1学期/第2学期）

外国語科目	<p>① 英語は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、及び英語Ⅲを履修してください。英語Ⅰ・Ⅱはプレイスメントテストの結果が免除要件を満たす場合は免除されます。英語Ⅰ・英語Ⅲは履修開始時のレベルによって履修する科目数・単位数が異なります。</p> <p>② その他外国語は第1学期から履修することが可能です。ただし英語Ⅰ・Ⅱ履修者は、1学期目はなるべく英語科目の履修を優先し、その他外国語は2学期目から履修することをおすすめします。なお非英語圏への留学を希望する学生は、英語Ⅰ・Ⅱ免除の有無に関わらず、1学期目から留学希望先の言語をその他外国語として履修してください。</p> <p>③ 留学センター提供の海外研修科目にて単位を修得できる場合もあります。</p>
演習科目	基礎演習A、Bは第1学期からの履修を推奨します。
入門統計学	入門統計学（2単位）は必修科目です。1年生からの履修を推奨します。自身の統計学の知識に応じ、入門クラスと上級クラスのいずれかから選択することができます。
講義科目	<p>① 入門科目（8単位）はなるべく1年生のうちに履修してください。また、3科目（6単位）は必ず異なる3つのクラスターから履修する必要があります。</p> <p>② 英語Ⅰ及びⅡを免除された学生は第2学期より中級科目を履修することが可能です。</p>
その他	各学期の登録制限単位数は21単位です。

② 2年生（第3学期/第4学期）

外国語科目	<p>① 留学中に日本語・英語以外の言語科目を履修した場合、「その他外国語」として単位を認定できることがあります。</p> <p>② 留学センター提供の海外研修科目にて単位を修得できる場合もあります。</p>
演習科目	第3学期から中級演習（2単位） を履修することができます。
講義科目	中級科目は第3学期から、上級科目は第4学期から 履修することが可能です。
その他	各学期の登録制限単位数は20単位です。

履修モデルでは First Year Seminar A と First Year Seminar B は 1 年次に登録・単位修得という記載になっていましたが、選外となってしまう 1 年次のうちに履修することができませんでした。どうすれば良いでしょうか。

お示しているのはあくまで履修モデルとなりますので、どの科目をいつ履修するかは指定はありません。そのため、選外等の事情で First Year Seminar と付く科目を2年次以降に履修する形となっても問題はありません。登録・履修のタイミングというよりも、卒業を希望する学期までに所定の科目区分から所定の単位数以上取得し、合計で124単位以上取得していることが最も重要です。

⑦ 国際教養学部の科目

③ 3年生（第5学期/第6学期）

演習科目	<p>【上級演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3学期連続で履修してください（上級演習を履修する場合は必ず卒業研究の提出が必須となります）。ただし、在学5～6学期目に留学し7学期目から復学する場合、もしくは3年半卒業適用者の場合は、3学期間履修することで所定の在学期間に卒業できないため、2学期間のみの履修が認められる場合があります。 ・何らかの事情で免除を希望する場合は所定の方法で免除申請を行ってください。詳細は別途「上級演習の手引き」を確認してください。 ・2学期間への減免が認められた場合もしくは免除申請を行った場合は、減免された単位数分を上級科目の履修によって充足することで卒業要件を満たす必要があります。 <p>※詳細は「② 年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目」を参照してください。</p>
講義科目	中級科目（16単位）、上級科目（16単位※上級演習履修状況により追加で単位を取得する必要がある場合があります）の残りの必要単位を履修してください。

④ 4年生（第7学期/第8学期）

上級演習（卒業研究）	上級演習及び卒業研究を履修してください。
講義科目	中級科目、上級科目の残りの必要単位を履修してください。
その他	卒業に必要な最低単位数 124 単位を満たしてください。

⑤ 共通

自由選択科目	卒業に必要な自由選択科目の単位を修得してください。留学中に修得し認定された単位も含まれます。
--------	--

科目区分毎の卒業必要単位（例 入門科目：8単位など）を超えて、履修した場合は、超過した単位はどのように扱われますか？

講義科目（入門・中級・上級科目）やその他外国語、入門統計学については、卒業必要単位を超えて科目を履修する事が可能です。科目区分ごとの卒業必要単位を超えた単位は、自由選択科目の卒業必要単位に算入されます。例えば、入門科目を10単位修得した場合、8単位は入門科目として、2単位は自由選択科目として算入されることとなります。ただし、成績照会画面上では、上記例の2単位超過分は自由選択科目の欄には表示されませんので、注意してください。

なお、First Year Seminar A、First Year Seminar B、Intermediate Seminarについては、卒業必要単位数を取得した後に追加で登録・履修することはできませんので、超過単位となることはありません。

8. 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

英語科目

① 英語科目（英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の概要

英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ
Listening and Reading (GEC 設置科目)	Tutorial English (GEC 設置科目)	English Academic Writing Level 1
		English Academic Writing Level 2
		English Academic Writing Level 3

※英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは自動登録です。

※英語Ⅰ・Ⅱ履修者は英語科目オリエンテーションを必ず受講してください。

※英語Ⅰ・Ⅱは必修科目ですが、不合格になった場合でも原則として再履修する事ができませんので、しっかり授業を受けて確実に単位を取るようになしてください。**万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、TOEFL ITP 550点、TOEFL iBT Overall 4.5（旧スケールで 79点）、TOEIC(-IP) 750点、IELTS Overall 6.5、英検 1級以上のいずれかのスコアを提出しなければ、卒業できません**（申請可能な英語試験については下段の②に準じます）。なお、不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ず確認してください。

※英語Ⅰ～Ⅲは担当教員のアドバイスのもと、講師・チューターがレッスンを担当します。

※英語Ⅲについては早稲田大学国際教養学部が、英語Ⅰ・Ⅱについては早稲田大学グローバル・エデュケーション・センターが(株)早稲田大学アカデミックソリューションに運営を委託しています。

② 英語プレースメントテストの結果、TOEFL 等英語スコアによる英語Ⅰ・Ⅱの免除

新入生は**全員**、英語プレースメントテストを受験しなければなりません。**このプレースメントテストの結果が免除要件を満たした学生は、英語Ⅰ・Ⅱが自動的に免除されます。**免除された分の単位数は自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。またプレースメントテスト実施時に、下表のオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは受付不可）を提出することにより、英語Ⅰ・Ⅱの免除申請ができます。

TOEFL ITP 550点、もしくは TOEFL iBT Overall 4.5（旧スケールで 79点）以上 (TOEFL-iBT Home Edition、TOEFL-iBT Paper Edition、“MyBest Scores”は不可)
TOEIC 750点以上 (TOEIC-IP 可)
IELTS Overall 6.5 以上 (IELTS Indicator・IELTS Online は不可)
英 検 1級

※**いずれも提出日よりさかのぼって、過去 2 年以内に受験したものに限り**ます。

※英語科目Ⅰ・Ⅱ履修中に上記の指定点数以上のスコアを取得し、指定された期間に申請手続きを行った場合、**次学期から**英語Ⅰ・Ⅱの履修が免除されます。（ただし、免除の申請を行った時期にすでに**登録中の英語科目は免除されません。最後まで出席し、単位を修得する必要があります。**）なお、免除された科目分の単位数は自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。

※**英語Ⅲについては、免除措置はありません。卒業までに必ず所定の単位を修得する必要があります。**

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

③英語 I（Listening and Reading）

単位： 2単位×2科目（第1学期・第2学期）＝4単位

内容： リスニングとリーディングの基礎学力をつける講座。

英語 I はプレイスメントテストにより2つのレベルに振り分けられます。Intermediate に割り当てられた学生は Intermediate と Advanced まで履修し、4単位修得しなければなりません。Advanced に割り当てられた場合は2単位のみ修得となります。免除された英語科目の単位は、自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。

《英語 I レベル別履修単位数》

開始レベル	必修単位数	1学期目	2学期目
Intermediate	4単位	Intermediate(2単位)	Advanced(2単位)
Advanced	2単位	Advanced(2単位)	

【第2学期】

第1学期に英語 I を履修した学生は、引き続き次学期に自動登録されます。ただし、指定する期間まで（詳細は国際教養学部ホームページの「科目登録」ページにて周知）に、提出日よりさかのぼって過去2年以内に受験をした所定の基準（前述の「②英語プレイスメントテストの結果、TOEFL 等英語スコアによる英語 I・IIの免除」参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を添えて免除申請を行った学生は、第2学期の履修は免除されます。免除された分の単位数は、自由選択科目で充足してください。この場合、英語 I として修得した単位数も、自由選択科目として扱われます。

【第3学期】

1年次（第1・第2学期）に単位を修得できなかった学生（再履修者）のためのクラスは設けていません。万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、所定の基準（前述の「②英語プレイスメントテストの結果、TOEFL 等英語スコアによる英語 I・IIの免除」参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を提出しなければ、卒業できません。不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ず確認するようにしてください。また、英語 I は第1学期・第2学期のみ自動登録されるので、第3学期に自動登録はされません。

TOEFL のスコアが所定の基準を上回ると自動的に英語 I・IIが免除となりますが、Reading または Listening 能力に少し自信がありません。その場合、英語 I を履修する方法はあるのでしょうか？

英語プレイスメントテストの結果で英語 I・IIが免除になった場合であっても、英語 I の履修を希望する学生は、同科目を履修する事が可能です。履修を希望する場合は、グローバル・エデュケーション・センターの“Listening and Reading”科目を自身で申請してください。英語 I・IIの免除者で、**入学後2学期目まで**に履修登録した“Listening and Reading”については、聴講料・実験実習料の支払いが免除となりますが、以下の点にご注意ください。

なお、“Listening and Reading”のうち聴講料・実験実習料の支払いが免除となる対象レベルは“**Intermediate**”もしくは“**Advanced**”のみです。それ以外のレベルやグローバル・エデュケーション・センターの他の英語科目を履修する場合、聴講料・実験実習料の支払いが必要となります。

④ 英語Ⅱ (Tutorial English)

単位： 2単位×2科目（第1学期・第2学期）＝4単位

内容： 1クラス4人に限定し、会話力をつける講座。英語Ⅱは1科目で週2コマあります。

※英語Ⅱの授業は29号館で実施されます。クラス等の詳細はMyWasedaの「授業」タブ内左メニュー「授業関連」

「Tutorial Canvas」で確認してください。

※他の科目より授業開始日が遅いので、注意してください。

【第2学期】

第1学期に英語Ⅱを履修した学生は、引き続き次学期に自動登録されます。ただし、指定する期間まで（詳細は国際教養学部ホームページの「科目登録」にて周知）に、提出日よりさかのぼって過去2年以内に受験をした所定の基準（前述の「②英語プレイスメントテストの結果、TOEFL等英語スコアによる英語Ⅰ・Ⅱの免除」参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を添えて免除申請を行った学生は、第2学期の履修は免除されます。**免除された分の単位数は、自由選択科目で充足してください。この場合、英語Ⅱとして修得した単位数も、自由選択科目として扱われます。**

【第3学期】

1年次（第1・第2学期）に単位を修得できなかった学生（再履修者）のためのクラスは設けていません。万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、所定の基準（前述の「②英語プレイスメントテストの結果、TOEFL等英語スコアによる英語Ⅰ・Ⅱの免除」参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を提出しなければ、卒業できません。なお、不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ずそれも確認するようにしてください。また、英語Ⅱは第1学期・第2学期のみ自動登録されるので、第3学期に自動登録はされません。

TOEFLのスコアが所定の基準を上回ると自動的に英語Ⅰ・Ⅱが免除となりますが、英語のスピーキング能力に自信がありません（または英語力をもっと伸ばしたいと思っています）。そのために英語Ⅱを是非履修したいのですが、可能でしょうか？

英語プレイスメントテストの結果で英語Ⅰ・Ⅱが免除になった場合であっても、英語Ⅱの履修を希望する学生は、同科目を履修する事が可能です。履修を希望する場合は、グローバル・エデュケーション・センターの“Tutorial English”科目を自身で申請してください。英語Ⅰ・Ⅱの免除者で、**入学後2学期目までに履修登録した“Tutorial English”**については、聴講料・実験実習料の支払いが免除となりますが、以下の点にご注意ください。

なお、“Tutorial English”のうち聴講料・実験実習料の支払いが免除となる対象科目は、“**Upper Intermediate**”もしくは“**Advanced**”のみです。それ以外のレベルを含むグローバル・エデュケーション・センターの他の英語科目を履修する場合、聴講料・実験実習料の支払いが必要となります。

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

⑤ 英語Ⅲ（English Academic Writing）

単位： 1単位～3単位（レベル1：2単位、レベル2：1単位、レベル3：1単位）

内容： 英語で考え、文章を書く力を養う

英語Ⅲはプレースメントテストにより3つのレベルに振り分けられます。レベル1に割り当てられた学生はレベル1～レベル2まで履修し、3単位を修得しなければなりません。レベル2に割り当てられた学生はレベル2及び3を履修し2単位を修得します。レベル3に割り当てられた場合は1単位のみ修得となります。

免除された英語科目の単位は、自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。

《英語Ⅲ レベル別履修単位数》

開始レベル	必修単位数	1学期目	2学期目
Level 1	3単位	Level 1(2単位)	Level 2(1単位)
Level 2	2単位	Level 2(1単位)	Level 3(1単位)
Level 3	1単位	Level 3(1単位)	

【第2学期】

第2学期には、前学期に履修したクラスより1つ上のレベルで自動登録されます。なお、前学期に不合格となった場合は同一レベルが再度自動登録されます。レベル3の科目の単位を修得済の学生は、自動登録はされません。なお、同じ学期に2つ以上のレベルを同時に履修することはできません。

英語Ⅲをレベル1から履修開始し、レベル2まで単位を修得し、卒業必要単位を満たしましたが、さらにスキルを向上させるためにレベル3も履修したいと思っています。履修する方法はあるのでしょうか？

春学期のみ自由選択科目として開講されている英語Ⅲのレベル3のクラス（英語Ⅲ（English Academic Writing, Level 3 W30X））を履修することができます。希望者は、2次登録までにWebから申請を行ってください。

⑥ 英語Ⅳ（English Support）（自由選択科目）

英語プレースメントテストのスコアが一定のレベルに満たなかった新生生については、English Supportが自動登録されます。なお、単位は自由選択科目として計上されます。

⑦ 英語Ⅴ（English Plus）（自由選択科目）

単位： 2単位（各クラスの定員は20名です）

内容： 英語Ⅰ・Ⅱ免除者を対象に、英語の上級クラスが用意されています。クラスによって内容が異なりますので、履修を希望する場合は、シラバスを事前によく読んで登録してください。

※科目キーが異なるものであれば、在学中に複数回履修することが可能です。



英語科目履修上の注意点

- ・自動登録された英語Ⅰ～Ⅲについては、取消や曜日時限等の変更は一切できません。
- ・英語Ⅴについては、1次登録で登録のみ可能、2次登録で追加・取消が可能、3次登録で取消のみ可能です。

その他外国語

① SILS設置科目

Language	Category	Introductory		Semi-intermediate		Intermediate	Advanced or above
French		French I		French II		French III	
	Intensive	Intensive French I					
	Plus			French Plus			
				French & International Relations I/II		French & Diplomacy I/II	
				Academic studies in France & French for Academic Purposes			French, Translation and diplomacy I/II Learn French with French Cinema
German		German I	German II	German III	German IV		
	Intensive	Intensive German I		Intensive German II			
Spanish		Spanish I	Spanish II	Spanish III	Spanish IV	Spanish V	
	Intensive	Intensive Spanish I		Intensive Spanish II			
	Plus						Spanish Plus I-II
Chinese		Chinese I	Chinese II	Chinese III			
	Intensive	Intensive Chinese I		Intensive Chinese II		Intensive Chinese III	
Russian		Russian I		Russian II		Russian III	
Korean		Korean I	Korean II	Korean III		Korean IV	
	Intensive	Intensive Korean					

② グローバル・エデュケーション・センター設置科目

国際教養学部設置されているフランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語・ロシア語・朝鮮語以外に、グローバル・エデュケーション・センター設置の言語科目（日本語・英語以外）をその他外国語の単位として履修することもできます。

（例）その他外国語の単位として履修ができるグローバル・エデュケーション・センター設置科目

※フランス語等の国際教養学部設置科目のある言語については、自由選択科目の扱いとなります。

アイヌ語	アイルランド語	アラビア語	イタリア語
インドネシア語	スワヒリ語	タイ語	デンマーク語
バスク語	ベトナム語	ペルシア語	ポーランド語
ポルトガル語	モンゴル語	ルーマニア語	フィリピン語

※年度によって休講となる科目もあります

③ 履修方法について

その他外国語は合計4単位修得することが必要です。一つの外国語を選択（例：ドイツ語レベル1を履修した後、ドイツ語レベル2を履修）することも複数の外国語を選択（例：ドイツ語レベル1を履修後、フランス語レベル1を履修）することも可能です。適切なレベルの科目を履修してください。**3次登録では、登録ができませんので注意が必要です。**

④ 授業時間数

国際教養学部設置のその他外国語科目は、基本的に週2回2単位の授業ですが、Intensive クラスは週4回4単位（一部は週3回）の授業です。

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

⑤ 履修時期

その他外国語科目は第1学期から履修可能です。ただし、以下の注意事項をよく読み、留学先をどこにするか、という点も踏まえて履修計画を立ててください。

英語 I・II 必修者で英語圏への留学を希望する学生

第1学期は英語科目の履修を優先させ、その他外国語科目は第2学期からの履修を推奨します。

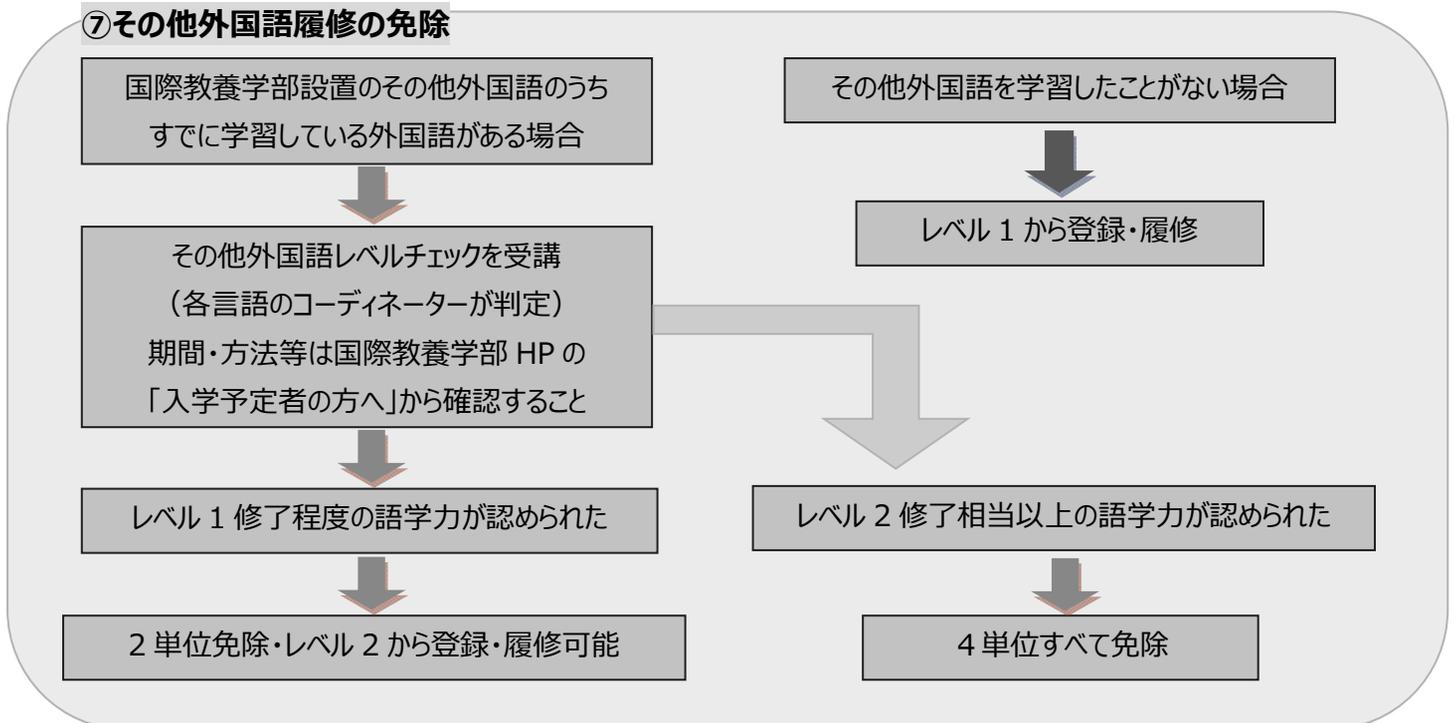
非英語圏への留学を考えている学生

英語 I・II 必修の有無に関わらず、第1学期からの履修を推奨します。将来的な学修計画とも密接に関連してくるので、慎重に履修計画を立ててください。

⑥ その他外国語のレベル判定について

その他外国語はレベル1から始めるのが原則です。しかし、各自の語学力にあわせて、レベル2やレベル3から始めることができます。この場合、科目登録の前に実施されるその他外国語レベルチェックに参加し、自分の力がそのレベルに合っているかどうかについて、該当する言語の専任教員に相談してください（詳細は以下⑦を参照）。

⑦ その他外国語履修の免除



注意事項

- ・免除された分の単位数は自由選択科目として他の科目で充足する必要があります。
- ・原則として、免除が認められた外国語の該当レベルのクラスは登録・履修できません。
- ・その他外国語の履修免除は、入学時に行う「その他外国語レベルチェック」を受講し手続きを行う以外に認められません。後から申請はできませんので注意してください。
- ・AO 入学者については、出願時の Application Form の First Language 欄に「日本語」もしくは「英語」以外の言語を記載していた場合、その他外国語の卒業必要単位数は自動的に免除となります。その他外国語の必要単位数が免除になっているかどうかについては、成績発表時に MyWaseda 上の成績照会画面の「所定」欄で確認してください。

⑧ 直接法クラスについて（一部言語のみ）

一部言語について、学習するその言語により授業がつけられる直接法（ダイレクトメソッド）を用いたクラスが設置されています。

⑨ 定員制と抽選・クラス分け

国際教養学部¹のその他外国語科目は1クラスの定員を原則26名としています。希望者が26名を超えた場合は抽選を行います。選外となった場合は、定員に余裕がある他のクラスに申請してください。

また、同じ曜日の同じ時間に同じレベルの複数のクラスがある場合には、クラスサイズが同じになるように調整することがあります。このため実際に申請したクラス以外のクラスに登録される場合があります。登録結果を必ず確認してください。

⑩ 海外で修得した単位の「英語Ⅱ」「その他外国語」への振替について

留学センター設置「海外研修科目」に参加する場合

登録日程や登録方法の詳細については、留学センターのHP（<https://www.waseda.jp/inst/cie/course>）を確認してください。海外研修科目は基本的に「自由選択科目」での登録となります。ただし、行先によっては「英語Ⅱ（英語圏の場合）」または「その他外国語（非英語圏の場合）」の単位の振替えることが可能です。詳細については、留学センターに確認してください。なお、海外研修科目の単位は、翌学期の単位に計上されますので、翌学期の登録制限単位数を超過しないよう注意してください。

留学中に修得する場合

海外留学中に英語・日本語以外の言語科目を履修することでその他外国語の単位の振替えることができます（例えば、留学前にドイツ語のレベル1（2単位）を修得し、留学先の大学でドイツ語あるいは他の外国語の2単位相当分を修得した場合、これを残りの2単位として充当することができます）。なお、その他外国語の単位として申請する場合、留学先で英語・日本語以外の言語科目の授業時間数が少なくとも2,700分を満たす必要があります。詳細は、国際教養学部ホームページの単位認定のページ、もしくは「国際教養学部生のための海外留学の手引き」を参照してください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/abroad/>

⑪ その他外国語科目履修上の注意点

その他外国語は1次登録で追加登録のみ可能、2次登録で追加・取消が可能、3次登録で取消のみ可能、登録はできません。予習や復習の負担が大きいため、シラバスを熟読し、十分注意した上で申請を行ってください。その他外国語のIntensiveクラスは、通常レッスンの複数のレベルを含んだ内容です。例えば、Intensive Spanish IにはSpanish IとSpanish IIの内容が含まれています。従って、Intensive Spanish Iを履修中に、Spanish IやIIを同時に履修することはできません。

授業運営に大きな支障をきたしてしまうため、既修者の場合は、自身の語学レベルよりも低いクラスの登録は行わないでください。また、ネイティブの場合はその言語で行われる科目を登録してはいけません。

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

入門統計学（Introductory Statistics）

入門統計学は、微積分の知識を前提としたBクラスと、それを前提としないAクラスのいずれかから選択できます。自身の数学の学習経験に合わせて登録してください。詳細については、必ず登録前にシラバスを確認してください。

また、それぞれのクラスはさらに日本語で行われるクラスと英語で行われるクラスに分かれています。Study Plan 1の学生であれば日本語クラスを履修する方が多いと思われるかもしれませんが、英語クラスを登録することも可能です。

注意：

- ※「GE122 Introductory Statistics A」の単位を修得した後、「GE123 Introductory Statistics B」を登録することができます。この場合、「GE123 Introductory Statistics B」は自由選択科目の単位として計上されます。
- ※「GE123 Introductory Statistics B」の単位を修得した後、「GE122 Introductory Statistics A」を登録することはできません。
- ※「GE122 Introductory Statistics A」と「GE123 Introductory Statistics B」の並行履修はできません。
- ※関連する科目として、入門データサイエンス「GE131 Introductory Data Science」の履修も必修となっています。まず入門統計学を履修してから、入門データサイエンスを履修することを強く推奨します。

入門データサイエンス（Introductory Data Science）

入門データサイエンス（Introductory Data Science）は、2025年度から開講されている科目です。2025年度以降入学者は必修となります。この科目では、データサイエンスの基礎概念や技術を学び、現代社会におけるデータサイエンスの重要性と実社会での応用方法についても触れます。詳しくはシラバスをご確認ください。

入門データサイエンス（Introductory Data Science）は、英語のみで行われる科目です。Study Plan 1の学生であっても英語クラスを登録してください。

注意：

- ※関連する科目として、「GE122 Introductory Statistics A」と、「GE123 Introductory Statistics B」という統計学に関する科目があります。まずこれらの統計学の科目のいずれかを履修してから、入門データサイエンス（Introductory Data Science）を履修することを強く推奨します。

基礎演習（First Year Seminar）

基礎演習は曜日時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。Study Plan 1 の新入生は基礎演習 A（日本語クラス）と基礎演習 B（英語クラス）の両方を登録してください。

	学期	単位	Study Plan 1	Study Plan 2
基礎演習 A（日本語）	第 1 学期	2	○	
基礎演習 B（英語）	第 1 学期	2	○	○
基礎演習 A（日本語）	第 2 学期	2	○	
基礎演習 B（英語）	第 2 学期	2	○	○

※英語プレイスメントテストのスコアが TOEFL ITP 換算で概ね 490 点未満の新入生については、第 1 学期に、特定のクラスの基礎演習 B が自動登録されます（変更・取消はできません）。

- Study Plan 1 の学生は基礎演習 A（日本語クラス）と基礎演習 B（英語クラス）の両方を登録してください。基礎演習（A または B）はそれぞれ最大 2 科目同時に履修することができます。各 4 単位取得後の登録はできません。
- またテーマが異なる場合は、同一教員の A（または B）を 2 科目履修することができます。1 回の登録機会で決定するのは 1 科目であるため、2 科目履修する場合は複数の登録機会（例：1 次登録と 2 次登録）で登録してください。
- 基礎演習 A・B については、第三希望までクラスの希望順位をつけて登録することができます。科目登録方法は、本冊子後半の「Web 科目登録システムマニュアル」内の「希望順位登録」を参照してください。
- Web での申請時には、第一希望として申請したクラスのみが他の科目との曜日時限重複エラーの対象となります。抽選の結果、第二希望・第三希望で申請したクラスが決定となった際に他の科目と曜日時限が重複した場合は、本科目が優先して登録されます。
- 基礎演習 A・B については、各 4 単位修得した後に追加で登録することはできません。登録した場合は「不可」となりますのでご注意ください。

入門科目（Introductory Courses）

入門科目は卒業までに下表にある 7 つのクラスター（科目群）のうち **3 つ以上の異なるクラスターから最低 1 科目（2 単位）ずつ、合計 4 科目（最低 8 単位）履修する必要があります。**標準的な履修方法として、第 1 学期に 4 単位、第 2 学期に 4 単位履修することをおすすめします。なお、入門科目は原則として英語で行われます。

①Life and Environment, Matter and Information (LE, MI)
②Philosophy and Religion, History (PR, HI)
③Economy and Business (EB)
④Governance, Peace and Human Rights, International Relations (GO, PH, IR)
⑤Communication (CO)
⑥Expression (EX)
⑦Culture, Mind and Body, Community (CU, MB, CM)

※まずは異なる 3 つのクラスターから 1 科目ずつ履修するようにしてください。

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

自由選択科目

卒業までに必要な単位数を満たすためには自由選択科目を履修する必要があります。

自由選択科目

(1)国際教養学部以外の設置科目

グローバル・エデュケーション・センター設置科目、留学センター設置科目（一部除く）、他学部設置科目、他大学科目など

※国際教養学部では、「保健体育科目（全学オープン科目）」は「1 学期 2 単位」までしか登録できません。

3 単位以上登録すると、超過した単位分の科目登録が無効になります（無効になる科目はコンピュータが無作為に選択します）ので、注意してください。

※他箇所科目の中でも、教育学部設置の資格に関する科目を履修した場合は「発展科目」となり、卒業算入単位としては扱われません。（次ページ参照）

(2)各科目区分の卒業必要単位数を超えた分の単位

例：中級科目を 20 単位修得した場合、16 単位は「中級科目」として単位算入され、残りの 4 単位については「自由選択科目」として卒業単位に算入されます。（但し、成績通知書の科目区分毎の表記については変更されません。）

なお、基礎演習 A、基礎演習 B、中級演習については卒業必要単位数取得後に追加で登録することはできませんので、自由選択科目に計上されることはありません。

(3)留学中に修得した単位

海外留学中に修得した単位は、帰国後原則として自由選択科目に認定されます。

発展科目

発展科目とは、卒業必要単位の枠外で履修登録できる科目のことです。具体的には下表の科目となります。また、これらの科目は、各学期の登録制限単位数に関係なく履修できます。

設置個所		
教育学部	教職課程科目（※1）	
	資格関連科目（※2）	図書館司書関連科目
		学校図書館司書教諭関連科目
	博物館学芸員関連科目	
留学センター	北京設置科目	
各大学院	先取科目	
各箇所	全学副専攻指定科目（申請用紙の提出が必要）※3	

（※1）教育学部設置の「教職に関する科目」の履修については、国際教養学部の登録制限単位数を超えて年間（4月～翌3月）20単位を上限として履修ができます。

（※2）教育学部以外に設置されている資格関連科目は自由選択科目として卒業必要単位数に算入します。各学期の登録制限単位数を超えて登録することはできませんので、注意してください。

なお、教育学部に設置されている教職科目や図書館司書、博物館学芸員の資格に関する科目は教育学部に設置されています。科目登録等の詳細は教育学部が毎年3月中旬頃に発行する「教職課程履修の手引き」を参照してください。また、教員免許取得を希望する場合は別途「国際教養学部生のための教職科目履修の手引き」も必ず参照してください。

（※3）全学副専攻取得を目的としている場合に限り、全学副専攻科目も発展科目としての履修が可能です。各学期の登録制限単位数を超えて発展科目としての履修を希望する場合は、**各科目登録期間最終日の1営業日前の17時までに必ず国際教養学部事務所で申請用紙を提出してからWebで科目を申請してください。手続き前にWebで科目申請を行うと自由選択科目等として登録されます（3次登録にて科目区分の変更は可能です）。**

そもそも全学副専攻ってなんですか？

全学副専攻とは、学部生であれば学部や学年を問わず誰でもチャレンジすることのできる副専攻制度です。所属する学部で主専攻の学問を学びながら、同時にその他の学問分野を体系的に学ぶことができます。

なお、全学副専攻履修者・修了者には証明書が発行されるため、対外的・社会的に自分の取り組みを証明することも出来ます。指定科目等詳細は、「全学オープン科目履修ガイド（グローバル・エデュケーション・センター発行）」またはグローバル・エデュケーション・センターホームページで確認してください。

⑨ 2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目

9.

2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目

中級演習（Intermediate Seminar）

中級演習は原則として第3学期から履修できます。**1年生は登録できません。**

曜日・時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。

卒業必要単位数を修得済みの演習科目は、クラスを変えても再度履修することはできません。

中級科目・上級科目（Intermediate/Advanced Courses）

曜日・時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。

また、今後の学習計画や将来の進路を踏まえて科目選択を行ってください。

【第2学期以降】

英語Ⅰ・Ⅱが免除された学生は、中級科目を登録することが可能です。

【第3学期以降】

中級科目を登録することが可能です。

【第4学期以降】

上級科目を登録することが可能です。誤って第3学期に登録しないようご注意ください。

※中・上級科目には週2コマの科目があります。曜日・時限の重複に気をつけてください。

留学先で修得した単位の認定について

留学（海外学習期間）中に履修した単位については、留学中に履修した個々の科目や成績を認定するのではなく、総単位数で、「認定科目（海外学習期間）・〇〇単位」と認定します。一部の例外（その他外国語科目）を除いて修得単位数はすべて「自由選択科目」となります。また、留学プログラムによる認定可能単位数の上限は在学中**40単位まで**となります。

詳細は、国際教養学部ホームページの単位認定のページ、もしくは「国際教養学部生のための海外留学の手引き」を参照してください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/abroad/>

上級演習 (Advanced Seminar) 卒業研究 (Directed Studies for Senior Thesis)

上級演習は、原則として6・7・8学期の計3学期間にわたって履修します。**秋学期から履修する場合、秋学期開始時点で5学期目以降であれば履修することが可能**ですが、その場合、5～7学期目に上級演習を、8学期目に卒業研究を履修することになります。SILS における学習のメインテーマとして自ら勉強したい分野を選び、登録を行ってください。2009年度以降入学者の場合、上級演習と卒業研究は必修ではありませんが、大学院進学・就職活動等将来のことを見据え、**特段の事情がない限り履修してください**。なお、在学5～6学期目にかけての留学により7学期目から復学する場合もしくは3年半卒業等により、所定の在学期間内に3学期間の履修ができないために上級演習の履修期間を2学期間に変更希望の場合は、事務所（sils-ac@list.waseda.jp）までお問い合わせください。また、何らかの事情で上級演習・卒業研究を免除する場合、もしくは2学期間への期間変更が認められた場合、上級科目の履修により、免除・減免された分の単位を充足する必要があります。

上級演習の登録は、他の科目と登録方法が異なります。手続・日程の詳細については国際教養学部ホームページの科目登録のページ（以下）に掲載する「上級演習登録の手引き」等でお知らせします。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

- ※上級演習を履修する学生は、他の科目を登録する際に上級演習の単位分を差し引いた単位数までの登録にとどめてください。
- ※上級演習を履修する学生は、必ず卒業研究（4単位）も履修する必要があります。卒業研究は、各上級演習担当教員の指導のもと、作成する卒業論文等によって成績評価されます。
- ※卒業研究は、3学期間履修者については上級演習4単位取得後の翌学期、2学期間履修者については上級演習2単位取得後の翌学期に自動登録されます（5学期目から履修開始した場合は上級演習6単位取得後の翌学期となります）。各学期の登録制限単位数にも含まれます。
- ※卒業研究が自動登録される学期の変更や、自動登録された卒業研究を取り消すことはできません。自動登録された学期に卒業研究を提出しない場合は不合格評価となり、合格するまで登録され続けます。
- ※卒業研究は所定の提出方法にしたがって提出する必要があります。詳細は以下をご参照ください。

<https://www.waseda.jp/sils/jp/student/pdf/Submission%20of%20Senior%20Thesis.pdf>

10. 全学オープン科目と他学部提供科目について

① 全学オープン科目とは

早稲田大学には、学部・学年を問わず全学生が履修できる科目が数多くあります。これらの科目を総称して「全学オープン科目」といいます。グローバル・エデュケーション・センターをはじめ、学部や各センター、他大学から多彩な科目が提供されています。

学生の皆さんは、所属学部独自のカリキュラムに加えて「全学オープン科目」を選択履修し、修得した単位を所属学部の規定にしたがって卒業単位の算入することができます。全学オープン科目についての詳細は「全学オープン科目履修ガイド（グローバル・エデュケーション・センター発行）」またはグローバル・エデュケーション・センターホームページ（<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>）で確認してください。

② 他学部提供科目とは

全学オープン科目として提供されている科目以外の他学部開講科目で定員に余裕がある場合に限り、他学部の科目を登録できる期間があります。日程については、国際教養学部のホームページで確認してください。各学部の対象科目については、各学部のホームページ・掲示板を確認してください。

ご参考：早稲田大学科目登録・試験情報 Web サイト

（http://www.waseda.jp/mnc/kamoku/reg_schedule.html）

※他学部設置科目の場合は、科目を設置している学部のルールに従ってください。

③ 登録決定後に取り消すことができない科目

1次～2次登録で決定した他学部設置科目については3次登録にて取り消すことができます。ただし、以下の科目については引き続き登録決定後は**いかなる場合でも取り消すことができません**ので、登録する際は慎重に検討してください。

- ・グローバル・エデュケーション・センター設置科目のうち、聴講料の支払が必要な科目
- ・グローバル・エデュケーション・センター設置の「学術的文章の作成」
- ・他大学提供科目
- ・教職等資格関連科目の「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」
- ・その他一部の学部提供オープン科目

※対象科目は Support Anywhere の以下ページを参照のこと

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/#3-2>

11. コンセントレーションについて

2016年度春学期より新設された制度で、各コンセントレーション（分野）が指定する科目を必要単位修得した場合に、当該コンセントレーションの修了証明を受けることができます。

詳細は以下をご参照ください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

12

国際コミュニケーション研究科（GSICCS）先取り履修制度について

大学院国際コミュニケーション研究科一部科目の「先取り履修」を認めます。希望者は以下の条件を確認の上、3次科目登録期間中に手続を行ってください。

2025 年度入学者まで

＜申請資格＞

申請時に、**国際教養学部 4 年次（7 学期目以降）以上に在学する者**（大学院国際コミュニケーション研究科に進学を希望する者が望ましい）。

＜履修可能科目および単位数＞

専門科目、関連科目（Research Methods および Thesis Writing を除く）について、各学期 4 単位まで、年間最大 6 単位までとする。

＜履修科目の取扱い等＞

修得した単位は発展科目として、学部の卒業必要単位に算入されないが、国際コミュニケーション研究科に進学後、通算 10 単位を限度として、修了に必要な単位として算入可能。

＜申請方法＞

1 次～2 次登録期間中に国際教養学部事務所まで事前に問い合わせ申請書を受け取り、3 次登録期間中に国際教養学部事務所にて申請書を提出する（Web による履修申請はできません）。

2026 年度以降入学者

＜申請資格＞

申請時に、**国際教養学部 4 年次（7 学期目以降）以上に在学する者**（大学院国際コミュニケーション研究科に進学を希望する者が望ましい）。

＜履修可能科目および単位数＞

基礎科目、専門科目、関連科目（Research Methods および Thesis Writing を除く）、演習科目（※）、研究指導科目（※）について、各学期 6 単位まで、年間最大 8 単位までとする。

※演習科目、研究指導科目は担当教員の許可を得られた場合のみ申請可能

＜履修科目の取扱い等＞

修得した単位は発展科目として、学部の卒業必要単位に算入されないが、国際コミュニケーション研究科に進学後、通算 10 単位を限度として、修了に必要な単位として算入可能。

＜申請方法＞

1 次～2 次登録期間中に国際教養学部事務所まで事前に問い合わせ申請書を受け取り、3 次登録期間中に国際教養学部事務所にて申請書を提出する（Web による履修申請はできません）。

⑩

⑪

⑫

13 授業について

13. 授業について

1) 2026 年度授業カレンダー

2026年

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

【4/29 昭和の日（授業実施）】

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

【5/3 憲法記念日、5/4 みどりの日、5/5 こどもの日、5/6 振替休日】

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

授業期間		
春学期	春クォーター	4月11日～6月3日
	夏クォーター	6月4日～7月22日
	春学期 授業予備期間	7月23日～7月29日
秋学期	秋クォーター	10月1日～11月21日
	冬クォーター	11月23日～1月26日
	秋学期 授業予備期間	1月27日～2月2日

夏季休業期間	7月30日～9月20日
冬季休業期間	12月22日～1月5日
春季休業期間	2月3日～3月31日

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【7/20 海の日（授業実施）】

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

【8/11 山の日】

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

【9/21 敬老の日、9/22 国民の休日、9/23 秋分の日】

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【10/12 スポーツの日（授業実施）、10/21 創立記念日（授業実施）】

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

【11/3 文化の日（授業実施）、11/23 勤労感謝の日（授業実施）】

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- : 休日における授業実施日
- : 臨時的休業日
- : 夏季・冬季・春季休業

2027年

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

【1/1 元日、1/11 成人の日】

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

【2/11 建勲記念の日、2/23 天皇誕生日】

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

【3/21 春分の日、3/22 振替休日】

2) 教室

授業実施教室は、Web 科目登録画面、シラバス、および 11 号館 4 階掲示板等にて確認の上、出席してください。特に授業開始前後は教室が突然変更となる場合があります。当日の変更については国際教養学部事務所前の掲示にて確認してください。

3) 休講・補講

授業の休講情報は、11号館 1 階及び4階の掲示板で確認できます。また、担当教員より授業中やメールにて直接通知されることもあります。補講情報については、メールによる通知で確認するか、担当教員に確認してください。

4) 授業に関する連絡事項

原則として担当教員が授業中もしくは Waseda Moodle で通知します。

なお、保健体育科目履修に関する伝達事項は、内容によってはグローバル・エデュケーション・センター戸山分室（戸山キャンパス内33号館 1 階）、17号館体育館、東伏見体育教室棟の掲示板と競技スポーツセンターWebページに掲載されることがあります。

5) 教員への問い合わせについて

授業中に直接問い合わせるか、Moodle の「Message MyTeacher」機能から問い合わせてください。連絡先がわからない場合は学部事務所へメールもしくは来訪して連絡先を調べ、問い合わせてください。

6) 授業時のトラブルについて（保健体育スポーツ実習科目）

保健体育スポーツ実習科目の授業中に、負傷等事故が発生した場合は、その場で担当教員に届け出てください。また、帰宅後具合が悪くなったり、他の症状が出た場合には、通院後すぐに担当教員またはグローバル・エデュケーション・センター戸山分室へ連絡してください。負傷事故の届け出があった場合、保障が受けられる場合があります。

7) レポート課題

国際教養学部の科目で課された課題の提出については、各科目担当教員の指示に従ってください（11号館 4 階のレポートボックスに提出、Moodle 上で提出など）。レポートボックスは午前 9 時と午後 5 時に確認し、その日の受付印が押されます。締切厳守となりますので注意してください。また、提出の際は事務所に設置されている緑のカバーシートを必ず添付してください（カバーシートのないレポートは受付できません）。

なお、英語科目や他学部科目の場合、提出先が異なる場合がありますので事前に教員に確認してください。

8) 試験

試験の有無、回数等についてはシラバスや担当教員より確認してください。本学部の科目ではすべての試験が教場試験（授業時間中に担当教員が実施する試験）です。他学部で実施しているような定期試験（前期試験および学年末試験として、授業時間帯とは別に時間割を組んで実施する試験）は実施していません。

9) 成績情報について

成績情報は大学の入学試験および教育方法・体制の改善を目的とした情報分析に利用させていただくことがあります。成績情報は、この目的以外には利用いたしません。ただし、分析結果に個人情報が含まれることはありません（問い合わせ先：入学センター(nyusi@list.waseda.jp)）。

14. Web 科目登録システムマニュアル

以下の Support Anywhere のページに従って、Web から登録希望科目の申請を行ってください。

<https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/2021/02/12/course-registration-procedure/>

参考資料

科目登録関連ホームページの URL

- ・国際教養学部科目登録ページ
<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>
- ・シラバス検索
<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>
- ・MyWaseda
<https://my.waseda.jp/login/login>
- ・グローバル・エデュケーション・センター
<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>
- ・日本語教育研究センター
<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/>
- ・留学センター
<https://www.waseda.jp/inst/cie/course/class>

Support Anywhere サポエニ



Support Anywhere (サポエニ) は、早稲田大学の学生のみなさんの疑問や不安を **いつでも (Anytime) どこでも (Anywhere)** 解決するために開設された在学学生向けお役立ち Web サイトです。

例えば科目登録については以下のような情報が掲載されています！

科目登録で注意しなければいけないことは何？

Web 科目登録はどうやってやるの？

科目登録でわからないことはどこに問い合わせればいいのか？

全学オープン科目って何？ 他学部提供科目と何が違うの？

科目登録でエラーが出たのはどうして？

資格や副専攻について知りたい！

Etc…

※ 学部・研究科・センターのカリキュラムや科目に関する情報は該当する学部・研究科・センターから配付される科目登録関連書類（学部要項・科目登録の手引き・学科目配当表など）を十分確認してください。

その他にも、

#証明書発行 #学費・奨学金 #教員免許状 #成績 #施設利用 #学生生活

など豊富な学内情報をひとまとめに掲載しています。

分からないことや知りたいことがあれば、辞書で調べるような感覚で

まずは Support Anywhere (サポエニ) を使ってみてください。

そして、それでも問題が解決できない場合は、窓口にお問い合わせください。

トップページ



使いこなし
ガイドブック



ブックマークに登録を！

➤ URL: <https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/>

